

殺虫剤

協友

アディオン[®]乳剤

ペルメトリン..... 20.0%

種類名/ペルメトリン乳剤
農林水産省登録/第21707号
毒性/普通物*
有効年限/5年
危険物表示/4-2石
包装/100ml×60、500ml×20

特 長

- 合成ピレスロイド系殺虫剤です。
- 70作物以上に登録を有しています。

適用害虫と使用方法

使用にあたっては必ずラベルを読んで下さい。

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a当り 使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法
なし	アブラムシ類 シンクイムシ類	2000～3000倍	200～ 700ℓ	収穫前日まで	2回	散布
	ハマキムシ類 カメムシ類	2000倍				
もも	カメムシ類	2000～3000倍		収穫7日前まで	6回	
	シンクイムシ類 アブラムシ類 ハマキムシ類					
	モモハモグリガ					
ネクタリン	カメムシ類	2000倍		3回		
	シンクイムシ類 アブラムシ類 ハマキムシ類	2000～3000倍				
	モモハモグリガ	2000～4000倍				
	アブラムシ類	3000倍				
うめ	アブラムシ類	3000倍		収穫前日まで	2回	
かき	カキノヘタムシガ チャノキイロアザミウマ カメムシ類	2000～3000倍		収穫7日前まで	5回	
	カキクダアザミウマ	2000倍				
キウイフルーツ	キイロマイコガ	2000～3000倍		羽化脱出期但し、 収穫14日前まで	6回	
	カメムシ類	2000倍				
くり	クリタマバチ	1000～2000倍		2000倍	収穫14日前まで	
	クリシギゾウムシ					
かんきつ	ミカンハモグリガ アブラムシ類	2000～4000倍	2000倍	収穫前日まで		
	チャノキイロアザミウマ	2000～3000倍				
	カメムシ類					
いちじく	アザミウマ類 アブラムシ類	3000倍	2回			
	イチジクヒトリモドキ	3000倍				

(つづく)

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a当り 使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法
はまなす (果実)	シンクイムシ類	2000倍	200～ 700ℓ	収穫7日前まで	2回	散布
さるなし	キイロマイコガ			収穫14日前まで		
アロニア	シンクイムシ類	3000倍		収穫3日前まで		
ハスカップ	ハマキムシ類 アブラムシ類	2000～3000倍	100～ 300ℓ	収穫14日前まで	4回	
とうもろこし	アワノメイガ アブラムシ類	2000倍		収穫前日まで	3回	
きゅうり	オンシツコナジラミ アブラムシ類 ウリハムシ			2000～3000倍	収穫7日前まで	
ズッキーニ	アブラムシ類 フキノメイガ	3回			収穫前日まで	
にがうり	アブラムシ類 カメムシ類 タバコカスミカメ ヨトウムシ類 フキノメイガ			3000倍	収穫7日前まで	
すいか メロン かぼちゃ	アブラムシ類	2000～3000倍			収穫14日前まで	
いちご		3000倍		2000～3000倍	2回	
ごぼう	ヨトウムシ類	2000倍				
葉ごぼう	アブラムシ類	3000倍		収穫14日前まで	2回	
キャベツ	アオムシ コナガ アブラムシ類 ヨトウムシ タマナギンウワバ	2000倍		0.5ℓ/m ²	収穫3日前まで	本剤 5回 ベルメトリン剤 5回 株元灌注は 2回
		ネキリムシ類	4000～8000倍		収穫21日前まで	本剤 2回 ベルメトリン剤 5回 株元灌注は 2回
はくさい	アオムシ コナガ アブラムシ類 ハクサイタニ ヨトウムシ	2000倍	100～ 300ℓ	収穫7日前まで	5回	散布
だいこん	アオムシ コナガ ヨトウムシ ハイマダラノメイガ ダイコンハムシ			2000～3000倍	収穫30日前まで	
		アブラムシ類			収穫前日まで	
かぶ	アオムシ	2000倍		収穫7日前まで	3回	
茎ブロッコリー						

(つづく)

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a当り 使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法	
ブロッコリー	ネキリムシ類	8000倍	100～ 300ℓ	収穫7日前まで	5回	株元灌注	
	コナガ	2000倍		収穫3日前まで		散布	
カリフラワー	アブラムシ類	2000～3000倍					コナガ
	アオムシ コナガ	2000倍					
なばな類	アオムシ			2000～4000倍			
	非結球はくさい				2000倍		
こまつな	ハクサイダニ	2000倍					
みずな	アブラムシ類 ダイコンハムシ ヤサイゾウムシ	2000～3000倍		アオムシ	2000倍		
	レタス	アブラムシ類 ヨトウムシ					2000～3000倍
非結球レタス	アブラムシ類 ヨトウムシ	2000～3000倍		収穫前日まで	本剤 2回 ベルメリン剤 4回 乳剤は2回、 粒剤は2回		
トレビス	アブラムシ類	3000倍	0.5～1ℓ /m ²	収穫3日前まで	5回		
たまねぎ	アザミウマ類 ネギコガ ハスモンヨトウ			3000倍	収穫7日前まで	3回	
	ねぎ			アザミウマ類 ネギコガ	2000～3000倍	3回	株元灌注
	シロイチモジヨトウ	2000倍					
	ネキリムシ類	4000～8000倍					
にんにく	アブラムシ類 ネギコガ	2000～3000倍	100～ 300ℓ	収穫前日まで	本剤 2回 ベルメリン剤 4回 乳剤は2回、 粒剤は2回	散布	
	アブラムシ類	32～48倍	1.6ℓ			無人航空機 散布	
アスパラガス	ジュウシホシクビナガハムシ カメムシ類	2000～3000倍	100～ 300ℓ	収穫14日前まで	3回	散布	
	ヨトウムシ アブラムシ類	2000倍					
豆類 (未成熟、但し、 えだまめ、さやい んげん、さやえ んどう、未成熟 そらまめを除く)	アザミウマ類 アブラムシ類 ハモグリバエ類 ヨトウムシ類 ウラナミシジミ アズキノメイガ マメシクイガ	3000倍					


(つづく)

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a当り 使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法			
えだまめ	ウコンノメイガ ツメクサガ フタスジヒメハムシ マメハンミョウ	3000倍	100～ 300ℓ	収穫前日まで	3回	散布			
	未成熟そらまめ			アザミウマ類 アブラムシ類 ハモグリバエ類			収穫7日前まで		
さやいんげん				ヨトウムシ類 ウラナミシジミ アズキノメイガ マメシンクイガ			収穫14日前まで		
	カメムシ類								
さやえんどう	ナモグリバエ ヨトウムシ類 ウラナミシジミ			収穫前日まで					
ほうれんそう	アブラムシ類 ハクサイダイニ			収穫14日前まで			2回		
はこべ	オオタバコガ			収穫21日前まで	1回				
だいず	カメムシ類 マメシンクイガ アブラムシ類 フタスジヒメハムシ マメハンミョウ ツメクサガ ウコンノメイガ			24倍	0.8ℓ		収穫7日前まで	3回	無人航空機 散布
	マメシンクイガ カメムシ類 アブラムシ類								
あずき	アズキノメイガ			2000倍	100～ 300ℓ		収穫前日まで	本剤 2回 ベルメリン剤 4回 [乳剤は2回、 粒剤は2回]	散布
そらまめ	アブラムシ類	2000～3000倍							
		3000倍							
しそ	ハスモンヨトウ ウリハムシモドキ アブラムシ類 アザミウマ類 コナジラミ類	4000倍							
トマト			3回						
ミニトマト	オンシツコナジラミ アブラムシ類	2000～3000倍	本剤 3回 ベルメリン剤 4回 [株元散布は 1回、散布 及び噴射は 合計3回]						
なす	アブラムシ類	2000倍	3回						
	オンシツコナジラミ デントウムシダマシ類 カメムシ類								
ピーマン	アブラムシ類	2000～3000倍	5回						
	タバコガ カメムシ類	2000倍							
とうがらし類	アブラムシ類	2000～3000倍	収穫7日前まで	2回					
	タバコガ	2000倍							

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a当り 使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法
ばれいしょ	アブラムシ類 テントウムシダマシ類	2000～3000倍	100～ 300ℓ	収穫14日前まで	4回	散布
やまのいも	アブラムシ類 ヤマノイモコガ アザミウマ類			2000倍	収穫7日前まで	
さといも	ハスモンヨトウ	2000～3000倍				
さといも (葉柄)	アブラムシ類 スズメガ類			3000倍	5回	
	かんしょ	イモコガ				
オクラ	ハスモンヨトウ アブラムシ類 カメムシ類	2000倍		収穫前日まで	3回	
	つるむらさき			ヨトウムシ	収穫7日前まで	
食用ゆり	アブラムシ類	3000倍		収穫前日まで	5回	
食用亜麻	ヨトウガ	2000倍		収穫14日前まで	2回	
ごま	アブラムシ類 カメムシ類			収穫3日前まで	3回	
しゅんぎく	アブラムシ類 ハクサイダニ	4000倍	収穫21日前まで	2回		
茶	チャノココクモンハマキ	2000倍	200～ 400ℓ	摘採14日前まで	1回	
	チャノミドリヒメヨコバイ チャノホソガ チャノキイロアザミウマ	2000～3000倍				
花き類・ 観葉植物 (はばたんを除く)	アブラムシ類	2000～4000倍	100～ 300ℓ	発生初期	6回	
	カメムシ類 ハマキムシ類 ヨトウムシ類	2000倍				
はばたん	アブラムシ類	2000～4000倍	200～ 700ℓ	発生初期	6回	
	カメムシ類 ハマキムシ類 ヨトウムシ類 アオムシ	2000倍				
樹木類 (くちなしを除く)	ケムシ類 アブラムシ類 シャクトリムシ類	4000～8000倍	200～ 700ℓ			
くちなし	アザミウマ類	2000倍				

使用にあたって

■使用上の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
 - かんきつ、茶での散布は場合によりハダニ類が増えることがあるので注意してください。
 - ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
-  ① ミツバチの巣箱およびその周辺に飛散するおそれがある場合には使用しないでください。
- ② 受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。

③関係機関（都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。

- みずかけな（水掛菜）、カラーおよび花はすに使用する場合は、圃場内に水がない状態で使用してください。また、使用后14日間は入水しないでください。
- ねぎのシロイチモジヨトウの防除に使用する場合は、食入前の若齢幼虫期に散布してください。
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は「製品情報と注意事項」の見方、「空中散布、無人航空機（無人ヘリコプター等）散布・滴下に関する注意」をご参照ください。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合には、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、普及指導センター、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

■ 蚕 毒



- 蚕に長期間毒性があるので、散布された薬剤が飛散し、付近の桑に付着するおそれのある場所では使用しないでください。

■水産動植物への注意



- 水産動植物（魚類）に強い影響を及ぼすおそれがあるので、河川、湖沼および海域等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。養殖池周辺での使用はさけてください。
- 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具および容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

■安全使用上の注意

- 誤飲などのないように注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐かせないで、直ちに医師の手当てを受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当てを受けてください。
- 本剤による中毒の治療法としては、動物実験でメトカルバモール製剤の投与が有効であると報告されています。



- 原液は眼に対して刺激性があるので、薬液調製時には保護メガネを着用して薬剤が眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けてください。
- 原液は皮膚に対して刺激性があるので、皮膚に付着しないように注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。

- 危険物第四類第二石油類に属するので火気には十分注意してください。
- 街路、公園等で使用する場合は、散布中および散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。



- 使用の際は、農業用マスク、手袋などを着用してください。また薬液を吸い込んだり浴びたりしないよう注意し、作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。

■貯蔵上の注意

- 密栓し、火気をさけ、直射日光のあたらない低温な場所に保管してください。

本資料の記載内容は2024年5月29日現在の登録内容に基づいています。